

## 第2部 環境対策事例紹介

- ランキング上位大学事例紹介
- 対策項目別事例

# 1. 先進事例：三重大学

## 日本一のエコ大学を目指して

三重大学では、教職員、学生が協働して全学的にエコ大学化に取り組んでいます。太陽光や風力発電設備を導入しており、風力発電では国内大学として2番目の規模です。また、設備だけではなく、ISO 学生委員会の設置など環境教育や大学と学生との連携を強め、学内の環境対策を進めています。まさに、エコ大学ランキング総合1位に相応しい取り組みをご紹介します。

### 1. 自然エネルギー導入と見える化

三重大学では、キャンパス内に風力発電と太陽光発電を導入しています。風力発電は201kWに及び、実験用ではありますが、キャンパス内に設置してある風力発電ではランキング参加大学内で一番の規模です。また、太陽光発電も導入しており、図書館(50kW)、エネルギーセンター(10kW 建設中)、附属学校園(40kW)、機器分析センター(1.7kW)などの大学内の建物に設置しています。その合計は101.7kWとなります。

積極的に見える化も行っており、図書館では入り口に発電量が分かるパネルが設置されています。



三重大学の太陽光パネル（付属図書館）

## 2. 大学としての高い目標

三重大学は、「カーボンフリー大学構想」という高い目標を掲げ積極的に大学の環境対策を進めています。外部有識者を交えた省エネルギー計画検討委員会を立ち上げ、2020年迄に1990年比でCO<sub>2</sub>排出量を30%削減するという壮大な計画を立てています。

そのために、省エネ機器への更新だけでなく、教職員・学生を含む、学内外の運用改善を含めた独自の「カーボンフリー大学構想」をまとめ、学長自ら説明を行ったそうです。この取り組みを推進するために、施設部カーボンフリー大学推進室を立ち上げています。

## 3. 環境教育

「世界一の環境先進大学」を掲げる三重大学では、「三重から世界へ通用する環境人材を養成する」ことを目標に、環境教育を充実させています。

### 学生への環境教育

2007年度からスタートした「環境資格支援教育プログラム」では、2009年度の関連科目の受講生数は2,659名で、全学部生数(6,200名)の約42.9%に達しています。また、「環境内部監査員養成セミナー」を開講(後期・2単位)し、所定の単位を取得した学



太陽光発電量の掲示（付属図書館）

生 38 名に対して環境内部監査員の資格を与えています。2009 年度までに資格を得た環境内部監査員を合わせると、77 名の学生が環境内部監査員として登録されています。

このように三重大学では、環境系の科目を共通科目に組み込むことで、学部横断的に環境教育を進めようとしています。

また、「国際環境教育プログラム」という国際的なプログラムも設置し、国際的な環境人材の育成にも力を入れています。さらに、このプログラムに加えて、「国際環境インターンシップ」を実施し、国内に加えて韓国の企業や NGO、国連関連機関など、学生を環境人材として養成すべく積極的に展開しています。

### 職員への環境教育

さらに、三重大学では、学生のみならず、職員に対しても環境教育を実践しています。年 2 回夏冬の前に省エネ会議を開き、職員の啓発を行っていましたが、2009 年には、環境コンサルタントによる講演を 2 度、省エネルギー診断を 3 棟を対象に実施し、2010 年にはエコドライブ講習を実施するなど、大学職員に対し

ても積極的に環境教育を行っています。

## 4. 学生を巻き込む

三重大学では、環境 ISO 学生委員会を設置していますが、これが学生を巻き込む仕掛けとなっています。ISO 学生委員会は、2006 年に環境 ISO 推進室とともに発足し、連携を取りつつ環境対策に取り組んでいます。毎月実施される環境 ISO 推進室会議に ISO 学生委員会のメンバーも出席しています。また、2009 年には、学長室で環境座談会が開かれ、環境 ISO 学生委員会、生協学生委員会、三重大学体育会応援団、学生サークル、近隣の小学校の先生と地域住民代表が参加し、学長、企画・環境担当理事、環境 ISO 担当学長補佐と意見交換を行ったそうです。

このように、学部横断的な環境科目の設置に加えて、学生を大学の環境対策に巻き込む仕組みを生かしています。

## 5. 様々な取り組み

このような取り組みを背景として、三重大学では様々な企画が実践されています。



キャンパス内の風力発電

### 全学生へ向けたエコバッグの配布

新入生オリエンテーションの時点でエコバッグを配



付し、レジ袋削減に取り組んでいます。

### NO レジ袋コンビニ

学内にレジ袋がない日本初のコンビニを設置。エコバッグの配布もあり、苦情はほとんどなかったとのこと。レジ袋を置かないことで、コンビニ側も費用削減



となり、大学側のゴミ削減と、Win-Win な効果を上げています。

### 不用品のリサイクル

三重大学では、卒業生の不要となった家電製品を環境 ISO 学生委員会が整備し、新入生や留学生に譲る活動を行っているほか、学内の放置自転車を修理し、新入生や留学生にプレゼントする活動を行い、ごみ削減と同時に、学生支援としても、効果をあげています。



### エコステーション

学内にエコステーションを設置し、古紙・牛乳パック・電池・割り箸・インクカートリッジ・ペットボトルの6種類を回収しています。いつでも古紙を回収できるように古紙回収コンテナ3基を常設し、独自ルートでオリジナルトイレットペーパーに再利用したり、学内の落ち葉を回収し、堆肥化し花壇に利用しています。



## 6. 調査データ

総合得点 552 点  
総合順位 第 1 位  
国公立大学部門 第 1 位  
規模別順位 (中規模) 第 1 位

## 7. 大学概要

「国立大学法人 三重大学」  
創立：1949 年  
所在地：三重県津市栗真町屋町 1577  
学生数：7,426 名  
教職員数：755 名  
敷地面積：528,040 m<sup>2</sup>  
環境担当部局：環境 ISO 推進室  
設置学部：人文学部、教育学部、医学部、工学部、  
生物資源学部  
ウェブページ：<http://www.mie-u.ac.jp/>  
環境 ISO ページ：<http://www.iso.mie-u.ac.jp/>